

ながとの風

長門市立深川中学校

校長室だより

2022.4.18 No.3

新鮮な気持ちで過ごした5日間



8日の始業式や入学式後、5日間の学校生活が終わりました。週末は長門市春季体育大会等が開催され、それぞれの種目で運動部が活躍していました。（結果については、別の機会に紹介する予定です。）

5日間、教室を見て回ると、どの学年も授業や様々な活動に意欲的に取り組んでいます。1年生も、少し戸惑うことがあったと思いますが、少しずつ学校生活に慣れてきたようです。中には、不安や悩みを抱えている生徒もいると思いますが、全体的にはさわやかなス

スタートが切れていると思います。5日間で私が感じた本校生徒の様子を次のようにまとめてみました。

- さわやかな挨拶ができる生徒が多い。……マスク越しですが、元気な挨拶がよく聞こえます。
- 朝は無言で読書をし、静寂を保っている。……教室内に教員がいなくても、とても静かです。
- 昨年の4月よりも遅刻や欠席が減ってきている。……がんばろうとする強い気持ちを感じます。
- 昨年の4月よりもトイレのスリッパがそろっている。……今のところほぼ良好な状態です。
- 18時15分の総下校時刻が守られないことがある。……昨年度からの課題となっています。

本校では、教職員スローガンとして「生徒の姿で教育の成果をみせる。」という言葉掲げています。今年度、他市から来られた深川小の校長先生から、中学生が積極的に挨拶していると聞き、とてもうれしく思いました。新年度は始まったばかりです。決して現状に甘んじることなく、より高い水準をめざして、生徒の健やかな成長を支援していきたいと思えます。

4月19日（火） 全国学力・学習状況調査を実施

学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てるため、小学6年生と中学3年生を対象とした全国的な調査が行われます。教科は国語、数学、理科の3教科で、2学期の始めには、個人の結果や本校生徒の状況をお伝えする予定です。同日は1、2年生についても、山口県教育委員会が作成した学力の定着を確認する問題（1年生は国・数、2年生は国・数・英）に取り組みます。

【校長室の窓から】 ▼上の写真は3年生の授業の様子です。3人の生徒がひじを伸ばして挙手しています。▼指名された生徒は、すぐに答えを言いかけたので、教員はそれを制止して、指名後の返事をやり直させていました。▼今年度の生徒指導のテーマは「凡事徹底」。学校全体に浸透しますように。

深川中学校 75周年ストーリー①

本校は昭和22年（1947年）に創立し、今年度で75周年を迎えます。創立当初の生徒数は、大畑分校を含めて654人で、俵山中の149人を足すと803人になります。本年度は311人でスタートしているので、75年間で500人弱中学生が減少していることがわかります。

この年、日本国憲法が施行され、冬には正明市駅に天皇陛下を奉迎しています。（このコーナーでは75周年を記念し、今後10年刻みで本校の出来事を紹介していきたいと思えます。）